

# 2023年夏のプロジェクト プログラミング プロジェクトマッピング

## 活動の概要

### ①Bailey-Dayと「しゃべってナンボのコミュニケーショントレーニング」

放課後等デイサービスBailey-Dayは、「スポーツをきっかけに心が繋がる・学びに繋がる」をコンセプトに2020年誕生しました。共通の楽しみであるスポーツを通して、仲間となり、そんな仲間とともにコミュニケーションスキルや友達関係などの苦手と向き合っています。毎日16時台におこなうコミュトレ（コミュニケーショントレーニング）は、クイズやゲームを通して、楽しみながら、しゃべるチカラとその楽しさを学ぶものです。

### ②夏のプロジェクト

今回のプロジェクトは、日々培っているコミュニケーションスキルを活かす場です。6月から3か月間取り組んできました。テーマを決めるアイデア出しに始まり、ストーリーや登場人物の設定・キャラクターデザイン、プログラミングによるゲームづくりなどをおこなってきました。それぞれの子どもたちが、ジブンのできることでチカラを持ち寄り、楽しみながら、いっぱいいっぱい話し合い、作り上げてきました。

### ③発表

夏休み最後の金曜の夜（8月25日金曜日午後7時すぎ）、コープこうべさん・URさんの協力をいただき、新多聞センター街のコープ新多聞店の壁を使ってプロジェクトマッピングという形で発表します。日々培っているコミュニケーションスキルは、気の合う仲間同士でできて終わりではありません。コロナ禍に誕生したBailey-Dayにとって、地域の皆様と交流できる大きなイベントは今回が初めてです。頑張って作り上げた作品を通して、たくさんの交流ができればと考えています。

## ストーリー

### make with you<sup>友</sup>～希望の橋を今つくる！

これは、私たちが毎日当たり前のように見ている橋にまつわる物語です。

淡路島にかしまゆいという女の子が住んでいました。彼女は物心ついた頃から人と面と向かって話をするのが苦手で、友達はいませんでした。ゆいの楽しみは、音楽家の父の影響で始めたピアノ。学校から帰宅すると毎日ピアノに向かっていました。みるみる上達したゆいは父から発表会に出ないかとすすめられました。来る日も来る日も練習に明け暮れたゆい。発表会は大きなフェリーで海を渡った垂水で開かれました。練習の成果と絶対に大丈夫と信じ続けてくれた父が励みとなり、演奏は大成功。演奏のあと、ゆいは3人の女の子と出会いました。月菜・鈴華・静奈は会場近くに住む同い年の女の子です。親しくなったゆいと3人は文通をすることになりました。3人が好きだった絵の世界にゆいは浸っていきました。手紙を重ねるにつれて、4人には一つの思いが湧いてきたのです。私たちの町と町を隔てる海峡に橋を作って、毎日会いたい、毎日お話をしたいと。デザインが得意な鈴華を中心に橋の設計をはじめ、たくさんの人を巻き込んだ橋づくりが始まったのです。

さあ、友情で結う希望の橋を、あなたも一緒に作りましょう。

## ミニ講演会

### 2学期がちょっと楽しみになるかもしれないぷち心理学講座

#### ～色で知るジブン・ヒトの行動～

2学期（夏季授業日）を目前に控え、学校生活をスムーズに再開できるよう後押しするため、また、学校に行くのがちょっとだけ楽しみになってほしいと考え、ミニ講演会を開催します。

講師は、海岸通で小学生を中心にその保護者・社会人などを対象にしたカウンセリングと、カウンセラーの養成をされている株式会社GREEN STYLE 家族サポートKOKOIRO代表播本なおこ様。ちょっとした絵を描きながら、無意識に込める思いにふれます。そのあと、ぷち心理学講座をおこないます。ヒトの行動って実は単純で、いくつかのパターンに分類できるんです！家族も友達も先生も、いつもマウントを取ってくるアイツも…。小中学生に分かる内容でお送りします。以下のとおり、事前予約制にておこないます。ぜひ、お子様とともにご参加ください。

日時 令和5年8月26日（土） 13時15分開始

場所 東垂水公民館 第1会議室

費用 500円（付き添いの保護者は無料）

申込みはこちらから→

